



日本医療機能評価機構認定病院

医療法人光洋会

AKAMA 赤間病院

広報誌 No.302

# こうよう

2024年  
7月

- 《理念》・健康を守る様々な活動を通して地域の方々に必要とされ、信頼感を得て社会貢献することの出来る病院を目指します。
- ・予防医療から慢性期医療、介護、福祉に至るまで、切れ目のないサービスを提供し、地域包括ケアの実現に努めます。



《夏の夕照に遊ぶ 撮影：三宅 陽》

## 高齢者の痔の原因と予防

痔は、その種類によって年齢や割合が異なりますが、痔の疾患が肛門疾患全体に占める割合は、痔核約 60%、裂肛約 15%、痔瘻約 10%とされています。

高齢者に多い痔核の原因には、便秘や下痢が挙げられます。便秘が続き、排便の時にいきみすぎで、肛門に負担がかかります。すると、粘膜下の部分がうっ血して大きくなり、出血するようになります。また、老化現象によって粘膜下の部分を支えている組織が裂断し、支える力が弱くなると、クッションの役割をしている粘膜下の部分が肛門から飛び出してきてしまいます。これが痔核となるのです。また、下痢が続く場合も便が勢いよく肛門から出ることが続くため、その勢いによって、痔核が飛び出した状態になります。そこで、痔への対策としてもっとも必要となるのが、便秘や下痢を防ぐことです。特に高齢者は、さまざまな理由から排便コントロールが不良となることが多いため、日常生活を見直して適切な排便コントロールを行っていきましょう。また、長時間の同一姿勢も痔の原因となるため、少しずつでも積極的に体を動かすようにし、長時間座り続ける生活をしないように意識し、便意を感じてから排便するようにしましょう。

## 夏のダニ対策について



湿度、気温が高くなる6~7月は1年の中でも最もダニの活動が活発になります。

ダニはとても小さく目につきにくいですが、家のあちこちにおいてその死骸やフンが人間のアレルギーになるので、適切なダニ対策が必要な時期とも言えます。

ダニ対策にはいくつかポイントがあり、まず**家にダニを持ち込まない**ことが第一です。帰宅したら**早めに着替えて**外出時の衣服のままソファーや椅子に座らないこと、または靴や衣服のポケットの隅の埃などもダニの発生場所になりますので注意しましょう。また、ダニの駆除はまず**ダニを死滅させてから行うのがポイント**です。生きているダニはカーペットやシーツの繊維にしがみついため、普通の掃除機での掃除や洗濯では取り除きにくいのですが、ダニは50℃以上の高温に弱いため、布団乾燥機を**50℃以上、20分**ほどかけ、そのあとに掃除機を丁寧に掛けて死骸やフンを取り除く事を**おすすめ**します。

さらに、ダニが生息しにくい、寄せ付けけないための対策も大切です。室内の湿気を減らし、部屋の換気やクローゼット、押し入れの空気の入替え、こまめな掃除やシーツなど洗えるものの洗濯もしていきましょう。

今年もまたこれから暑い日が続きそうですが、気持ちよく家で過ごせるように日々取り組んでいきたいものです。

介護医療院 看護師 櫻井 典子

リハビリ科だより

## 立ち上がりやすいポイント

みなさんは、立ち上がることに不安を感じることはありますか？また、ご家族の介助の際にスムーズに立ち上がってもらえずに悩んだ経験はありませんか？

移動する前、トイレでのズボンの上げ下げ、お風呂でお尻を洗う時など、日常生活において立ち上がる場面は多くみられます。

今回は「立ち上がりやすいポイント」を動作の順にお伝えします。

### ① 安定した座位をとる

立ち上がる前の姿勢として安定して座ることが大切です。



### ② やや浅く座り両足部を引く

少しお尻を前へずらし浅く座ります。また両足底をご自身の方へ引き、膝を曲げます。この際に両足底が床にしっかりついていることが大切です。

### ③ おじぎをする(重心を臀部から両足部へ移動させる)

立ち上がるためには両足部にしっかりと重心を収める準備が必要です。そのためにしっかりとおじぎの姿勢をとりましょう。



### ④ 上半身を起こしつつバランスをとりながら両足の力で立つ

「立ち上がる」とは真っすぐ立った姿勢に変わるため、真上に身体を上げるというイメージがあるかもしれませんが、しかし立ち上がる際にはしっかりと重心を前方へ移動させ、真上ではなく斜め前に頭を移動させるといったイメージで立ち上がる方がいいかと思います。





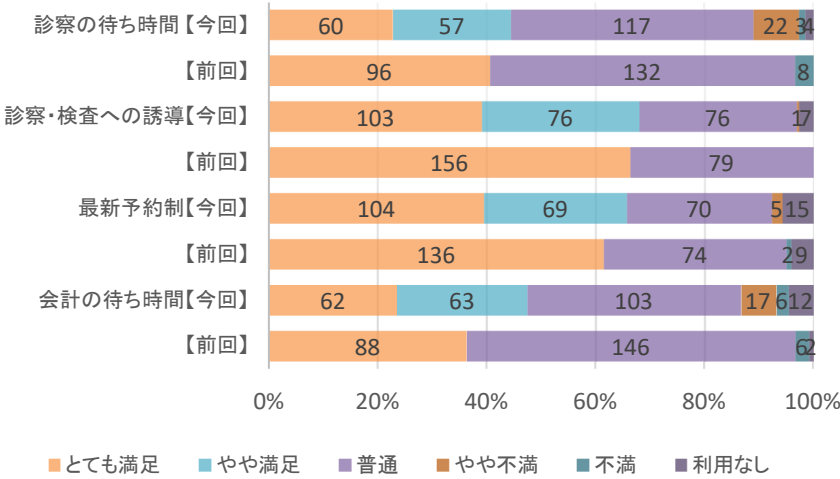
# 患者満足度調査結果報告



当院では、4月に外来患者様を対象に満足度調査を実施しました。ご協力いただいた皆様にお礼を申し上げます。今回の調査を通じて、いただいた評価、お叱りや励ましを全職員で共有し、より良い病院づくりに取り組んでまいります。

- 対象者：外来患者の皆様
- 調査期間：2024年4月15日～4月20日
- 調査方法：外来受付時にアンケート用紙を配布
- 回答者数：263名

## 1 診察の流れについて満足していますか



### 患者様の声

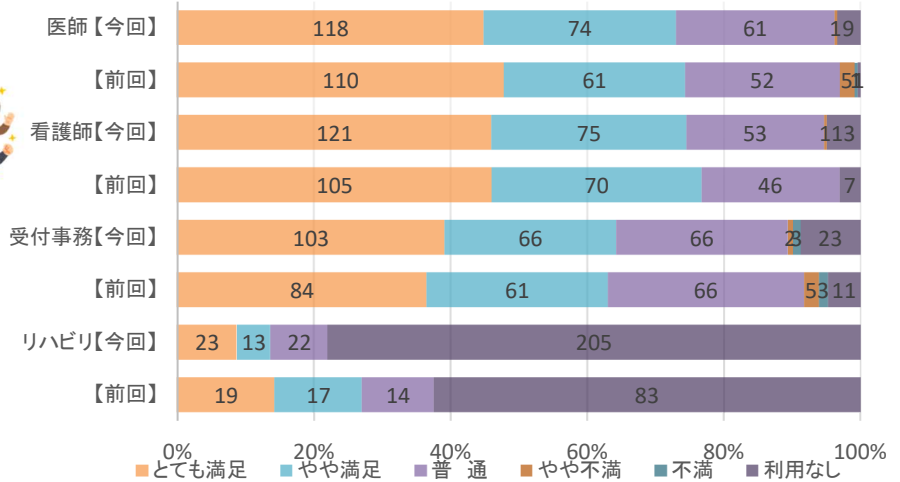


- ▲ いつも多いので待ち時間が長い  
(予約しているのに)
- ▲ 「自分の診察順番」が表示などで分かるといい。待ち時間が長い時に心配になるところがあります。
- ▲ 会計時、おしゃべりや数人分の会計をしたりして、またされることが多い。
- いつも予約時間にテキパキと進んで、文句はありません。

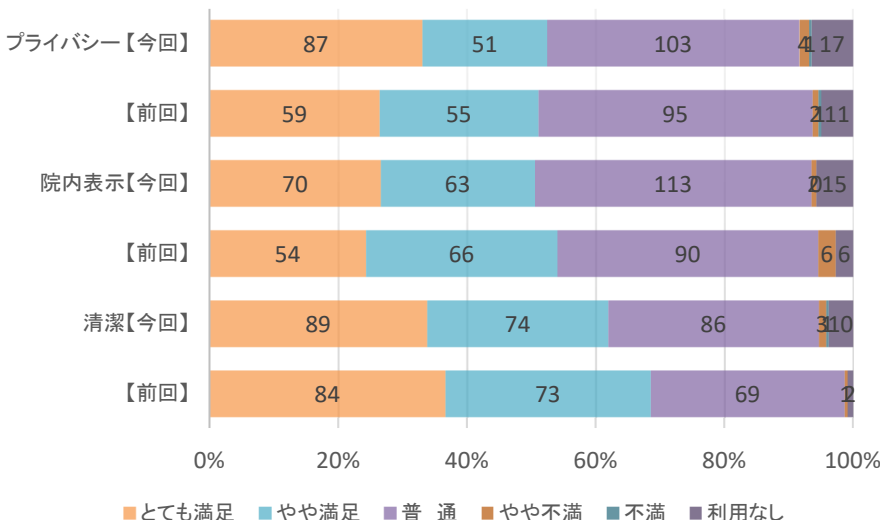
## 2 職員の説明や対応に満足していますか

### 患者様の声

- ▲ 受付の方の笑顔があればなおよし。
- ▲ 夜間対応が不機嫌
- 職員の方が丁寧で優しい。私語がなくて良い。
- 看護師さん、皆さんに大満足しています。
- いつもお世話になりありがとうございます。

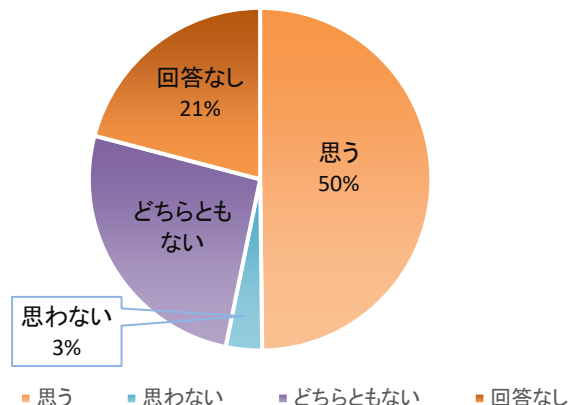


## 3 院内の環境について



## 4

### 赤間病院を紹介したいですか



新任の外来医師を  
ご紹介します。



消化器内科  
犬尾 和子

診療日：第1週 土曜日  
(8月・10月・12月・2月)  
出身大学：福岡大学  
医局：福岡大学病院 消化器内科  
専門領域：消化器内科  
趣味：音楽鑑賞  
最近の関心事(研究中)：内視鏡治療



呼吸器内科  
森本 俊規

診療日：第1週 土曜日  
出身大学：鹿児島大学  
医局：産業医科大学 呼吸器内科  
専門領域：呼吸器疾患  
趣味：バドミントン・スカッシュ  
最近の関心事(研究中)：創薬・日本文学者  
有機高分子化合物による肝障害



この時期に  
大人気の講座

## 出張健康講座は 「夏に向けての体づくり」

お早めに、ご予約  
をお願いします。

当院では、地域の健康づくりや介護予防に役立ててもらおうと、職員が地域に出向く「出張健康講座」を公民館等でおこなっています。

講座では専門の職員が、ご家庭ですぐに実践できる内容を講演したり、参加者の方と一緒に体を動かしたりしています。



お問合せ先→赤間病院(TEL:32-2206) 企画課まで



医療法人光洋会 赤間病院 TEL (0940) 32-2206

★診療科目 呼吸器内科 循環器内科 消化器内科 糖尿病内科 内科 心療内科 放射線科  
リハビリテーション科

★診療時間 月曜～土曜 午前9時～12時 午後1時～5時 (日祝日は休診) 当院は敷地内禁煙です

★受付時間 午前8時40分～11時30分 午後1時～5時

※急患の方は、夜間や日祝日も受け付けいたします。どうぞ、お電話のうえご来院ください。

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	呼吸器内科	吉井 千春	吉井 千春	城戸 優光	千葉 要祐	吉井 千春 森本 俊規(1週) 千葉 要祐(2週) 根本 一樹(3-5週) 東 泰幸(4週)
	循環器内科	三宅 陽 浦野 久(2・4週)		三宅 陽	三宅 陽	三宅 陽 (1・2・3・5週)
	消化器内科		松永 高志 竹山 泰守	松元 慶亮	松永 高志	樋口 徹(2週) 中崎 美香(3週) 仁田畑 智紀(4週) 松元 慶亮(5週)
	糖尿病内科	高橋 弘幸				高橋 弘幸 (4週)
	内科	○	○	○	○	○
	心療内科		末松 孝文 (診療内科)【予約制】			
午後	浦野 久 (内科・循環器内科)	清水 少一 (内科)	松元 慶亮 (内科・消化器内科)	高橋 弘幸 (内科・糖尿病内科) 國友 祐希 (心臓血管外科 2時～5時)	黒木 堯宏 (内科・循環器内科)	三宅 陽(1・5週) 吉井 千春(3週) 松永 高志(2・4週)

○印は当日の診療科担当医師で行ないます。

ピンク色は女性医師です。  
消化器内科の土曜日(第1週)の担当医は、ホームページにてご確認ください。

地域医療連携室 TEL (0940) 32-2304  
居宅介護支援センター TEL (0940) 32-5224  
デイケアセンター TEL (0940) 38-0590  
訪問看護ステーション TEL (0940) 32-3600  
吉武・赤間・赤間西  
地域包括支援センター TEL (0940) 32-2235  
赤間病院介護医療院 TEL (0940) 39-3870

《関連施設》

城山庵 TEL (0940) 33-8966  
城山之荘 TEL (0940) 36-9004

